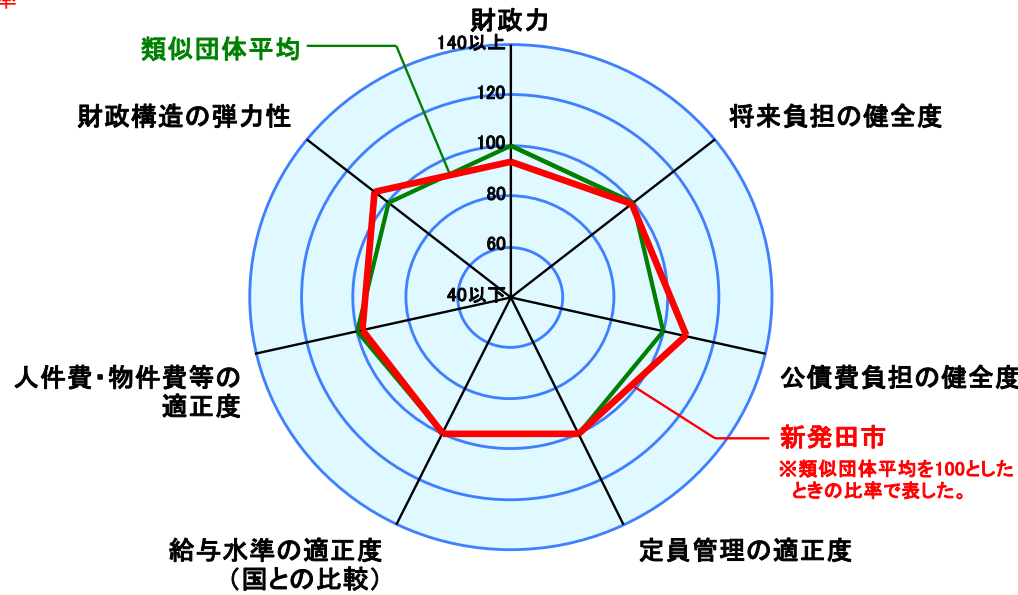
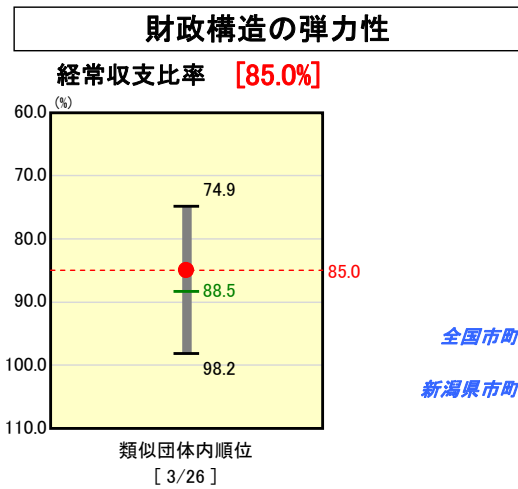
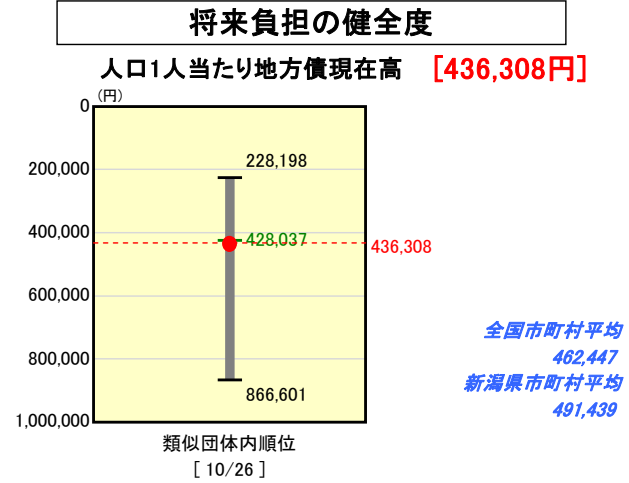
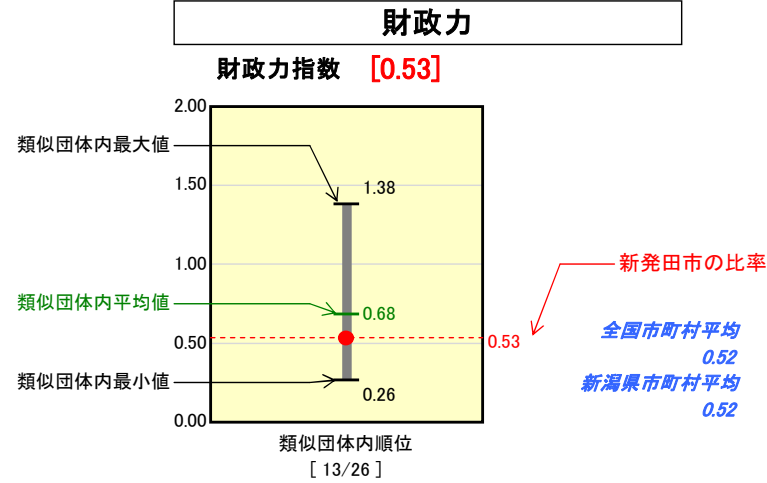


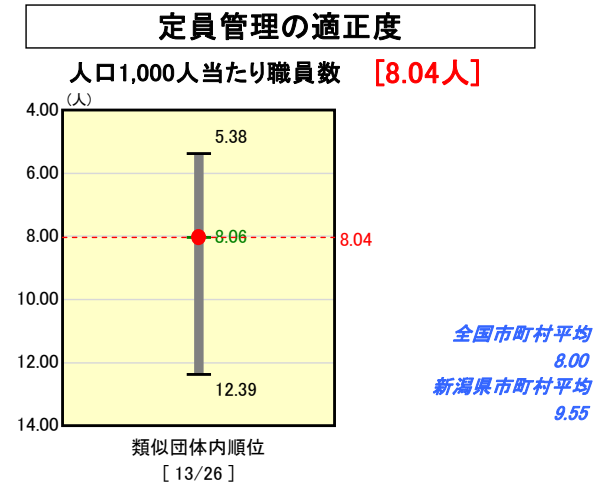
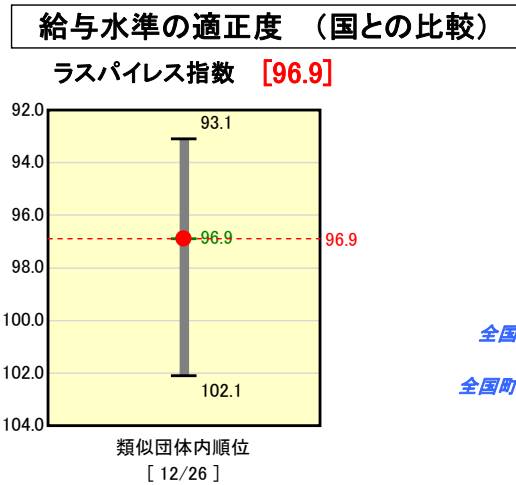
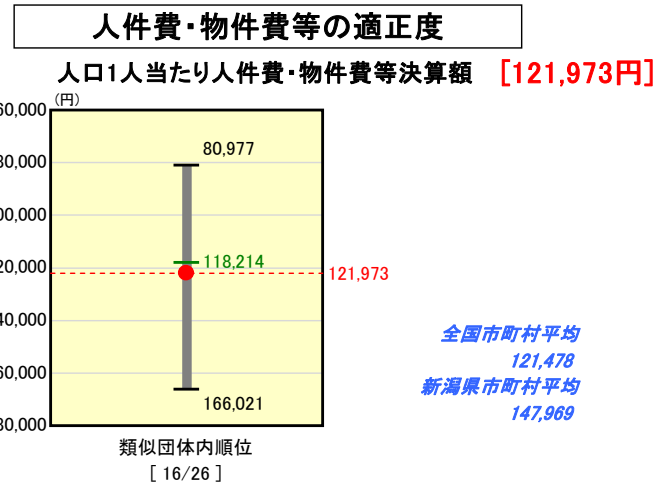
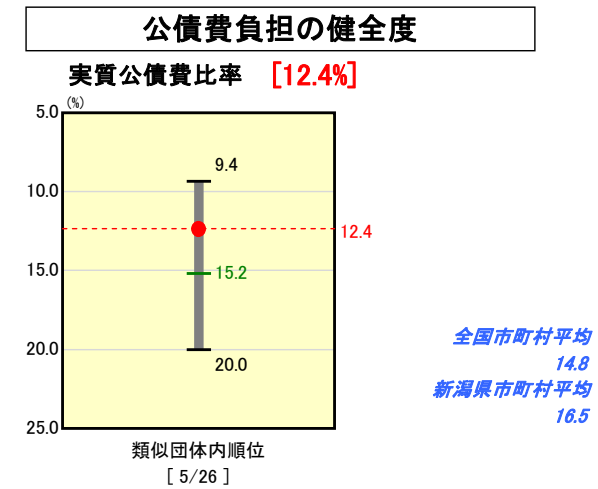
# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

## 新潟県 新発田市

人口	105,499人	(H18.3.31現在)
面積	532.82	km <sup>2</sup>
歳入総額	40,504,045	千円
歳出総額	38,722,206	千円
実質収支	1,244,220	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**【財政力指数】**  
市民税、固定資産税等の自主財源を確保することや、広告料等の新たな財源を確保することにより、0.6程度の水準を目指す。食糧供給都市構想としての地域特性を活かした「産業振興によるまちづくり」を推進し、豊かな市民生活の実現と財政基盤の強化を図る。

**【経常収支比率】**  
運営経費(経常経費)の抑制については、市民の信頼を得られる経営マインドを備えた「まごころ行政」に取り組み、改革改善を進め、80%以下への抑制を目指し、財政構造の弾力性を維持・拡充する。

**【ラスパイレズ指数】**  
前年度と比較して0.4ポイント増加した。官民格差是正を踏まえ国が行う給与構造改革の実施に合せ、給与体系の見直しを行うとともに、一層の給与適正化に努めていく。

**【実質公債費比率】**  
過去からの起債抑制策により、類似団体の中でも優良な数値を示している。今後も、合併建設計画登載事業の実施手法の再検討や事業費の平準化、また優良債以外の起債抑制により現在の数値を維持していきたい。

**【人口1人当たりの地方債現在高】**  
類似団体平均値より8,271円多いが、その要因は、平成13年度から地方交付税の振替措置として発行している臨時財政対策債と平成15年度から合併建設計画登載事業の財源として発行している合併特例債が影響しているものである。そのため、現在高に占める市税の投入額はむしろ減少傾向にある。今後は、合併建設計画登載事業の実施手法の再検討や、優良債以外の起債抑制に努め、起債残高の抑制に努めていきたい。

**【人口1人当たり職員数】**  
類似団体平均値より若干良好な数値となっている。今後も業務の見直し、保育園の統廃合及びアウトソーシングにもとづき、集中改革プランに掲げる目標値(H22 880人(総数))を目指して、定員管理の適正化に努める。

**【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】**  
類似団体平均値より3,759円多い。運営経費の節減を集中改革プランに掲げ、一層の財政の健全化に努める。